

原料費調整制度による適用ガス料金の調整について (2019年10月検針分)

(2019年9月30日以前から継続してガスをご利用いただいているお客さま)

武州ガス株式会社は、「原料費調整制度」に基づき、2019年10月に適用する1m³当たりの単位料金を、2019年9月検針分に適用の料金に比べ0.76円(消費税込)下方に調整させていただきます。

調整は、検針月の3か月前から5か月前まで(中2か月)の3か月平均の原料価格変動額に応じて行うもので、2019年10月検針分の単位料金は、2019年5月から2019年7月の平均原料価格に基づき算出しました。

この結果、1か月に32m³(45MJ/m³)のガスをお使いになる標準家庭で、2019年9月検針分に比較して、24円(消費税込)ガス料金が下がります。

供給約款料金表

(消費税込)

	1か月のご使用量	基本料金 (円/月)	単位料金 (円/m ³)		基準単位料金 (円/m ³)
			2019年10月適用 単位料金(円/m ³)	2019年9月適用 単位料金(円/m ³)	
料金表A	0m ³ から20m ³ まで	799	173.43	174.19	157.09
料金表B	20m ³ をこえ50m ³ まで	1,305	148.10	148.86	131.76
料金表C	50m ³ をこえ200m ³ まで	1,602	142.16	142.92	125.82
料金表D	200m ³ をこえ450m ³ まで	3,155	134.40	135.16	118.06
料金表E	450m ³ をこえ750m ³ まで	5,303	129.62	130.38	113.28
料金表F	750m ³ をこえるもの	10,649	122.50	123.26	106.16

標準家庭における影響

(消費税込)

1か月のご使用量	2019年10月検針分の料金	2019年9月検針分の料金	影 響 額
32m ³ (45MJ/m ³)	6,044円	6,068円	▲24円

原料価格の変動

基準平均原料価格 (a)	34,700 円/t
2019年5月～2019年7月の 平均原料価格 (b)	54,110 円/t
LNG価格	53,430 円/t
LPG価格	53,990 円/t
差 額 (b-a)	19,410 円/t

[参 考]

原料費調整制度の概要

- ・ 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金（ガス1m³当たりの単価）を調整する制度です。
- ・ 基準平均原料価格（34,700円/t）と「平均原料価格（料金適用月の5か月前から3か月前の3か月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定）」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m³当たり0.08424円（0.078円に1.08（消費税）を乗じた値）単位料金を調整いたします。
- ・ 原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計実績によります。

単位料金調整額の算定方法

- ・ 平均原料価格の算定

	LNG平均価格	（貿易統計ベース）	53,430 円/t	×	0.9608
+	LPG平均価格	（貿易統計ベース）	53,990 円/t	×	0.0513
			54,105.231 円		
			↓（10円未満四捨五入）		
			54,110 円/t		

- ・ 原料価格変動額の算定（基準平均原料価格 34,700円/tからの変動額）

$$54,110 \text{ 円/t} - 34,700 \text{ 円/t} = 19,410 \text{ 円/t}$$

↓（100円未満切り捨て）

$$19,400 \text{ 円/t}$$

- ・ 単位料金調整額（1m³当たり調整額）の算定

$$\text{単位料金調整額} = 19,400 \text{ 円/t} \div 100 \text{ 円} \times 0.08424 = 16.34256 \text{ 円}$$

↓（小数点第3位以下切り捨て）

$$16.34 \text{ 円}$$